

地域コミュニティ組織部門 **優秀賞**

米ノ津東地区コミュニティ協議会

出水市

団体の紹介・活動の目的

米ノ津東地区は、出水市の北端に位置し、熊本県との境界を有しており、約6,500人が暮らしています。

米ノ津東地区コミュニティ協議会は、地域の活性化と絆づくりのため、地域住民の誰一人取り残さないとの共通認識のもと、自治連地区会（28自治会）をはじめとする18の団体が協調し、平成26年3月に設立され、12年目となりました。

本協議会のスローガンである「この地に生まれ育って良かったといえる地域にしよう」を目標に、住民の自助、共助の醸成のため、様々な活動を行っています。また、地域住民約2,000人にアンケートを行い、自分たちの住んでいるこの地域をどのような地域にしたいか、困りごと等の意見をいただき、データを分析し、協議会の基本計画作成と組織づくりを行い、米ノ津東地区の活性化と住民同士の絆づくりに取り組んでいます。

連携・協力している団体など

地区自治連、各自治会、子連、青少協、市老連、小・中PTA、スクールガード、交通安全協会、環境保全会、加紫久利二宮会、消防団、匠の会、生活研究G、伝統芸能保存会、おれんじの会、やはずの会、保護司会、JA米ノ津事業所等、学校 等

活動の内容

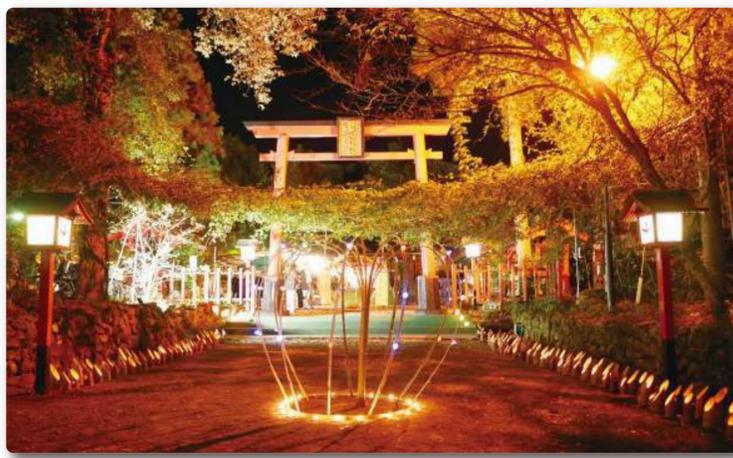
本協議会には、総務部会、環境・地域づくり部会、健康福祉部会、青少年育成部会、防災・安全部会があり、それぞれが連携しながら、様々な活動を実施しています。

毎年8月に行う「米東夏祭り」、約4,000個の竹灯籠を展示する「マチ・テラス竹灯籠まつり」、外国人技能実習生との交流を目的とした「グラウンドゴルフ大会」、健康寿命を延ばすための「健康体操」、空き家対策プロジェクトチームによる草刈りや剪定作業、子どもたちの見守りパトロール、青少協・子連の事務、防災計画、防災マップづくり等、各種事業に取り組んでいます。



米東夏祭り（毎年8月に開催）

ステージイベント、子どもたちが作った七夕飾りコンテスト、子ども達によるみこし担ぎ、ゲームコーナー、マルシェ、総踊りなどを行い、毎年大盛況です。



マチ・テラス竹灯籠まつり

地域内の神社にて約4,000個の竹灯籠の展示、境内のライトアップ、子ども向けのアニマルライト探し、甘酒のふるまい、餅投げ、マルシェを行い、市内外より見物客が訪れています。



外国人技能実習生とのグラウンドゴルフ大会

同じ地域で生活されている外国人技能実習生との交流を目的に、協議会会員や子どもたちも参加し、グラウンドゴルフ大会を実施。大会後は一緒にお弁当を食べて交流します。



健康体操（スマイル体操）

筋肉量を増やす体操を中心に独自で健康体操を考案し、協議会でDVDを作成し、地域全体で健康寿命を延ばす活動を実施。厚生労働省等から表彰をいただくなど、活発に活動しています。